

令和06年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名： 渋川地区広域市町村圏振興整備組合

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	76.4 %
任期の定めのない常勤職員以外の職員	88.4 %
全職員	80.7 %

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	— %
本庁課長相当職	— %
本庁課長補佐相当職	— %
本庁係長相当職	— %

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	— %
31～35年	— %
26～30年	— %
21～25年	— %
16～20年	— %
11～15年	87.7 %
6～10年	83.1 %
1～5年	105.6 %

【説明欄】

・全職員に係る情報「任期の定めのない常勤職員」及び「任期の定めのない常勤職員以外の職員」の男女の給与の差異が低い要因として、給与月額が勤続年数に比して高くなるが、女性全員の経験年数が15年以下である。

・役職段階別及び勤続年数別の情報において、2(1)及び2(2)に女性職員は存在しないため「—」表記とする。

・勤続年数別1～5年の区分の女性割合率が高い主な要因として、近年の女性採用職員において採用前の他機関での経験年数が考慮した給与となっている。

・扶養手当や住居手当を世帯主や住居の契約者となっている男性職員に支給していることが多いため、給与の差異が生じている。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。